

第 4 1 期 社長方針

キーワード：「協業 新組織の確立」

行動指針：企業・個人共に更に一步成長する（一心同体）

3S（整理・整頓・即実行）の励行

品質方針：お客様を中心とした品質体制強化、次工程はお客様

○売上 21 億円、経常利益 2.1 億円

①機械加工事業の収益力強化

事業売上高 17.7 億円、
営業利益率の向上

②ユニット事業の拡大

事業売上高 3 億円、
提案型営業による事業の拡大

③開発売上他の強化

開発売上 300 万円、その他売上 3,000 万円
グループ内協業体制の確立

○重点項目

- ①営業力の強化－新規営業の強化
- ②原価低減活動の強化－限界利益率重視
- ③購買－生産－販売情報の有機的結合
- ④新ISOへの適合による組織体制の改革
- ⑤品質保証能力の向上
- ⑥グループ内協業の推進強化
- ⑦サプライチェーンの強化
- ⑧在庫の適正化

○経営品質の向上

- ①顧客満足を満たす品質の保証
- ②「決められた事を守る」という企業風土の確立
- ③成果が出せる組織の確立

※「経営品質」組織が長期にわたって顧客の求める価値を創出し、市場での競争力を維持するための仕組みの良さ。